



エールポスト 3 周年 大切な人に手紙を

川俣エールポストイベント開催

7月19日、道の駅かわまたで川俣エールポスト設置3周年を記念したイベントが開催され、手紙の書き方教室や絵手紙教室などのワークショップのほか、古関メロディに関するステージイベントが行われ、3周年の節目を盛り上げました。このうちステージイベントでは福島もも娘によるパフォーマンスも披露され、会場を魅了していました。



△上手にお手紙書けたかな？

▽このたびの受章おめでとうございます！



川俣町議会議長として活躍 旭日双光章受章報告会

7月7日、元川俣町議員の佐藤喜三郎さん（羽田）の旭日双光章受章報告が町長室で行われました。佐藤さんは平成7年に川俣町議会に当選以来、令和5年までの間、永きにわたり在職したほか、在職中7年にわたり議会議長として議会の円滑な運営に尽力しました。また令和元年からは町の予算決算常任委員会の委員長として、常任委員会のとりまとめ役を担いました。

▽斎鍬の儀を執り行う藤原町長



山木屋に防災拠点施設整備 防災まちづくり拠点施設新築工事地鎮祭

7月28日、山木屋地区防災まちづくり拠点施設新築工事の地鎮祭が建設予定地で行われ、関係者約30人が出席し、玉串を奉納するなど工事の安全を祈願しました。今回建設される施設は、災害時に安全・安心に避難することのできる場所となるほか、地域コミュニティの維持や向上、帰還及び移住促進など復興を加速するための一助とする施設として整備されます。



体験型観光で インバウンド誘致

かわまた里山ツーリズム

7月26日、27日の2日間、「かわまた里山ツーリズム」のモニターツアーが開催され、外国籍の参加者がコースター織体験やフラワーアレンジメント、箒作りなど町内の体験型観光を楽しみました。今回参加したのは中国・韓国・台湾出身の11名で、参加者はツアー中やツアー後にSNSで情報発信を行い、PRにもつなげる内容となっています。



▲うまく切ることができましたか？



▽上手に魚を取ることはできたかな？



つかみ取りに悪戦苦闘 魚つかみ取り体験@川俣

8月14日、保原屋生花店駐車場で「みんな集まれ！魚つかみ取り体験@川俣」が昨年に引き続き開催され、約300名がイワナやヤマメ、ニジマス計400匹のつかみ取りを楽しみました。参加した子どもたちは勢いよくプールに飛び込むと、元気良く泳ぐ魚に悪戦苦闘しながらもなんとか手で捕まえていました。

▽地域の防災力が向上しました！



災害に強い地域を目指して コミュニティ助成事業報告

小島地区自主防災会が、宝くじ助成金を活用し災害用テントセットや担架、簡易ベッドなどの防災資機材を整備しました。一般社団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に必要な施設や設備に対する助成を行っています。